岡山大学教育学部附属小学校

# 令和4年度 学校要覧

2022　ぼっけえ 楽しい附属小学校をつくろう！

やさしく

かしこく

すなおに

# 附属小ってこんな学校

**教育目標**

**人間尊重の精神を重んじ、豊かな創造力とたくましい実践力を身につけた心身ともに健康な子どもを育成する**

**めざす子ども像**

- **やさしく**　人を大切にし、助け合い高め合う子ども
- **かしこく**　進んで取り組み、豊かに考え工夫する子ども
- **すなおに**　行為を振り返り、自分への気づきを深める子ども

## 学級編制・児童数

令和4年4月1日現在

| 学年 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学級数 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 18 |
| 男子 | 53 | 51 | 51 | 51 | 50 | 52 | 308 |
| 女子 | 52 | 53 | 49 | 53 | 50 | 52 | 309 |
| 合計 | 105 | 104 | 100 | 104 | 100 | 104 | 617 |

## 通学区域

岡山中央　鹿田　三勲　旭操
伊島　大元　宇野　幡多
津島　清輝　操南　可知
御野　岡南　操明　芥子山
三門　旭東　旭竜
石井　平井　富山

共に学ぶ

いっしょうけんめいにそうじ

おいしく給食

## 時程表

── チャイムあり　〰 チャイムなし

| 時刻 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8:25 | 児童朝礼 | 朝学習・読み聞かせ等 | | | |
| 8:35 | 朝の会 | | | | |
| 8:45 | 1限 | | | | |
| 9:30 | 休けい | | | | |
| 9:40 | 2限 | | | | |
| 10:25 | 業間休けい | | | | |
| 10:45 | | | | | |
| 10:50 | 3限 | | | | |
| 11:35 | 休けい | | | | |
| 11:45 | 4限 | | | | |
| 12:30 | 給食 | | | | |
| 13:10 | 昼休み | | | | |
| 13:30 | | | | | |
| 13:35 | 清掃 | | | | |
| 13:50 | | | | | |
| 13:55 | 5限 | | | | |
| 14:40 | 休けい | | | 帰りの会 | 休けい |
| 14:50 | 6限 | | | 15:00 委員会 クラブ | 6限 |
| 15:35 | | | | | |
| 15:40 | 帰りの会 | | | | 帰りの会 |
| 16:00 | | | | | |

※新型コロナ感染症対策のため、感染状況によっては始業時刻を含む1日の時程変更（時差登校版）を実施する場合があります。

## 教職員

| 職名 | 氏名 | 担任等 | 研究領域 |
|---|---|---|---|
| 校長 | 前田　潔 | | |
| 副校長 | 島田　和男 | | |
| 教頭 | 北野　哲也 | | 国語 |
| 主幹教諭 | 南　再俊 | 教務主任 | 社会 |
| 教諭 | 辻本　真治 | 実習主任 | 理科 |
| 教諭 | 松本　拓也 | 研究主任 | 体育 |
| 教諭 | 大西　理沙 | 1い | 道徳 |
| 教諭 | 山田明日香 | 1ろ | 算数 |
| 教諭 | 加藤絵理佳 | 1は | 生活 |
| 教諭 | 美甘　祐子 | 1年副担任・主任 | 図工 |
| 教諭 | 鈴木　麻衣 | 2い | 家庭 |
| 教諭 | 曽川　雄一 | 2ろ・主任 | 算数 |
| 教諭 | 太田　有紀 | 2は | 生活 |
| 講師 | 山本　美紗 | 2年副担任 | 音楽 |
| 教諭 | 西川　梨奈 | 3い | 音楽 |
| 教諭 | 片岡竜太郎 | 3ろ | 国語 |
| 教諭 | 吉平万里子 | 3は・主任 | 外国語 |
| 教諭 | 中西　亮太 | 3年副担任 | 理科 |
| 教諭 | 福島　康介 | 4い | 理科 |
| 教諭 | 中尾　真子 | 4ろ | 家庭 |
| 教諭 | 三村　怜子 | 4は・主任 | 外国語 |
| 教諭 | 藤谷　智也 | 4年副担任 | 体育 |
| 教諭 | 米本　知芙 | 5い | 音楽 |
| 教諭 | 磯野　嵩 | 5ろ | 算数 |
| 教諭 | 小池　舞 | 5は | 体育 |
| 教諭 | 島口　雄馬 | 5年副担任・主任 | 社会 |
| 教諭 | 高橋英理子 | 6い・主任 | 図工 |
| 教諭 | 永井　達也 | 6ろ | 社会 |
| 教諭 | 三宅　詩織 | 6は | 道徳 |
| 教諭 | 稲本多加志 | 6年副担任 | 国語 |
| 養護教諭 | 内田　千恵 | | 養護 |
| 栄養教諭 | 小林摩祐美 | | 給食 |

| 職名 | 氏名 | 担当 |
|---|---|---|
| SC | 小枝久美子 | |
| SC | 佐田　智子 | |
| SSW | 小寺　敏之 | |
| 非常勤講師 | 溝手　光子 | 外国語 |
| 派遣講師 | テッド・エケリング | 外国語 |
| 非常勤講師 | 茂木　風果 | |

| 職名 | 氏名 | 担当 |
|---|---|---|
| 学校医 | 三村由香里 | 内科 |
| 学校医 | 長谷部　聡 | 眼科 |
| 学校医 | 假谷　伸 | 耳鼻科 |
| 学校歯科医 | 平野　和幸 | |
| 学校薬剤師 | 西依　貴施 | |

| 職名 | 氏名 | 職務領域 |
|---|---|---|
| 総括主査 | 阿部　秀樹 | 学園総括・総括 |
| 事務主任 | 渡辺　典子 | 庶務 |
| 事務主任 | 藤谷　晴美 | 会計 |
| 事務職員 | 林　美沙 | 庶務・会計 |
| 調理師 | 井上　修宏 | 給食 |
| 臨時用務員 | 小見山昌夫 | 用務 |
| 事務補佐員 | 荻原　由己 | 庶務 |
| 事務補佐員 | 平松　有 | 教諭業務支援 |
| 事務補佐員 | 安藤由以子 | 理科助手 |
| 教育支援員 | 妹尾　秀子 | 教育支援 |
| 教育支援員 | 髙取加奈子 | 教育支援 |
| 教育支援員 | 山下　香里 | 教育支援 |
| 司書 | 岩畦　美奈 | 司書 |
| 技能補佐員 | 吉延　知広 | 給食 |
| 技能補佐員 | 神崎真由美 | 給食 |
| 技能補佐員 | 土屋　規子 | 給食 |
| 技能補佐員 | 山形　幸子 | 給食 |
| 技能補佐員 | 松﨑　仁美 | 給食 |
| PTA事務 | 原　結子 | 会計 |

# 本年度の教育研究

## 1 課題研究

### (1) 研究主題について

**研究主題**
「未来へつなぐ子供 ～真正の文脈を大切にした学び～ 」

本校では，「人間尊重の精神を重んじ，豊かな創造性とたくましい実践力を身につけた心身ともに健康な子どもを育成する」を教育目標として，その時代を生きるにふさわしい子供像を描き，子供を主体にした授業づくりに努めてきました。

2030年の世界は，より予測困難で不確実，複雑で曖昧な時代，大きく変化する時代，混沌とした時代になると言われています。また，インターネットが生活を豊かにしている一方で，その過剰利用による実体験の減少は特に危惧すべき現象であるという指摘もなされています。こうした時代を生きていく子供達は，実生活・実社会へ意識を向けて，実際に働きかけようとしたり世の中とのつながりに価値を感じ取ろうとしたりする態度を身につけていくことが大切になってきます。

そのために，新たな時代の課題を解決していく子供の姿を「実際に働きかけ価値を感じ取る姿」と考え，その育成に向けて，研究主題を「未来へつなぐ子供」としました。そして，授業改善の方法として「真正の文脈を大切にした学び」を実践しています。真正の文脈を大切にした学びとは，実生活や実社会とのつながりを重視した学びのことです。

今年度は，真正の文脈を大切にした学びの実践が，子供達の育ちに結びついているのかを確かめるために，学年部と教科部との連携を今まで以上に密にしながら，継続的に授業交流を進めています。授業を通して実際に働きかけ価値を感じ取る姿の実現がどの程度達成されているのか，各教員が子供の姿を丁寧に見取り，見取った事実から真正の文脈を大切にした学びを進めています。こうした取組みを「見取りVision」として構想し，授業改善を図っています。

校内研究授業の様子

### (2) 一貫教育について

これまでの研究で培われた幼稚園と中学校との連携を考慮した授業づくりも継続的に行っています。幼稚園教育との連携では，幼小接続カリキュラムや本校第1学年で小学校スタートカリキュラムとして従来行われてきた「かけはし学習」を教科等の枠組みで実施する形に再構築した「新かけはし学習」として，幼稚園教員とともに授業実践を通して，学習内容や指導方法を深化発展させています。中学校教育との連携では，中学校教員と定期的に話し合い，小中接続期を中心に授業における具体的な指導内容や指導方法について研究しています。

幼稚園・中学校だけでなく，特別支援学校，学部とも連携し，附属四校園が一体となって共生社会を生きるために必要な資質・能力を育成することにつながるカリキュラムマネジメントを追求しています。

## 2 自主研究

本校では課題研究発表会とは別に自主研究発表会を行っています。課題研究とは違い，各個人の研究課題を明らかにすることをねらいとしています。各教員が自主的に授業実践を伴いながら研究仮説や理論を主張し，協議会で参会者と話し合って得られた成果を課題研究同様，日々の教育活動に活かしています。

オンライン協議会の様子

# 本年度の教育実習

次の世代を担う実践的な指導力を身に付けた教師を育成するために教育現場を実際に経験する場を設定しています。教育実習生が教育活動全般について理解を深め教育の本質を会得するために，次のようなねらいを設定し，指導を行っています。

教育実習生の授業

## 本校における教育実習のねらい

- ▶各課程の実習計画に示されている教育現場で必要とされる具体的な指導を実際に行うことで，学習指導や保健指導，生徒指導，学級経営などの基礎を習得する。
- ▶学習や遊びを通してクラスの子供に接することで，子供に対する理解を深め，子供の気持ちを考える場を経験する。
- ▶大学教育の中で培った教育理論を実際の教育現場で実践することで，教師としての自らの適性を見極める自己評価の場，新たに教育理論を学ぶ意欲を刺激する場とする。

## 教育実習の概要

本校では，各週において具体的に下記のように教育実習を進めています。

**「学校教育教員養成課程　小学校教育・特別支援コース」の場合**

| 第1週 | 第2週 | 第3週 | 第4週 |
|---|---|---|---|
| 実習への導入<br>（自主立案授業）<br>参加・観察 | 基本実習<br>（共同立案授業）<br>授業展開の把握 | 実習の展開<br>（専修教科授業）<br>教科教育法の実践 | 実習の総括<br>（教生経営）<br>生活指導と学習指導の実践 |

**「学校教育教員養成課程　中学校・幼児教育コース」の場合**

| 第1週 | 第2週 |
|---|---|
| 実習への導入と基本実習<br>（自主立案授業）<br>参加・観察と授業展開の把握 | 実習の展開と実習の総括<br>（専修教科授業）<br>生活指導と教科教育法の実践 |

**「養護教諭養成課程」の場合**

| 第１日～第５日 |
|---|
| 実習への導入・基本実習<br>実習の展開と実習の総括 |

教育実習生と保護者との懇談会

## 教育実習計画

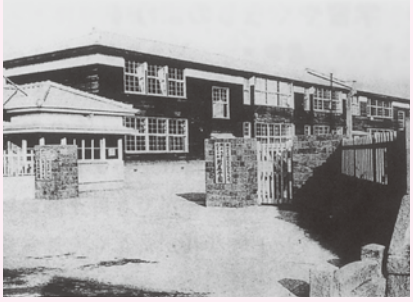
1 学校教育教員養成課程　9/20～10/14（4週）
　•小学校教育コース・特別支援教育コース　3年　67名
2 学校教育教員養成課程　10/31～11/25（4週）
　•小学校教育コース・特別支援教育コース　3年　72名
3 養護教諭養成課程
　5/6～5/12（5日）　3年　10名
　養護教諭特別別科（分散実習）
　6/10～17（6日）　7名
4 副免小学校教育実習（中学校教育コース・幼児教育コース）
　6/9～6/22（2週）　4年　24名
5 1年次観察参加実習（動画配信による8・9月中の実施）
　学校教員養成課程
　•小学校教育コース
　•中学校教育コース・特別支援教育コース・幼児教育コース・養護教諭養成課程
6 2年次観察参加実習
　•小学校教育コース
　•養護教諭養成課程

※教育実習の写真は令和2年1月までのものです。

# 附属小学校のこれまで（沿革概要）

| | |
|---|---|
| 明治９年４月 | 岡山県師範学校の附属小学校として岡山市西中山下に設置された。 |
| 明治37年４月 | 岡山県女子師範学校の附属小学校として岡山市大供に設置された。 |
| 明治44年４月 | 岡山県師範学校の移転に伴い岡山市門田に移転した。 |
| 〃 | 岡山県女子師範学校の移転に伴い、岡山市西中山下に移転した。 |
| 昭和15年 | 男子附属の校訓を改訂し、校歌を制定した。 |
| 昭和16年４月 | それぞれ附属国民学校と改称した。 |
| 昭和18年４月 | 岡山師範学校男子部附属国民学校、同女子部附属国民学校と改称した。 |
| 昭和20年６月 | 戦災にあい全校舎が消失した。 |
| 昭和22年４月 | 校名を岡山大学岡山師範学校附属小学校とし、男・女附属を門田の現位置に統合した。さらに、児島郡第四福田小学校内に岡山師範学校女子部附属小学校を設置した。 |
| 昭和24年４月 | 第四福田小学校内の女子部附属小学校を吸合し教官だけ移動した。 |
| 〃　５月 | 校名を岡山大学岡山師範学校附属小学校と改称した。 |
| 昭和26年４月 | 校名を岡山大学教育学部附属小学校と改称した。 |
| 昭和34年３月 | プールが完工した。 |
| 昭和39年３月 | 本館、体育館新営工事が完工した。 |
| 昭和41年12月 | 附属小学校創立90周年記念式典を挙行し、次の記念事業をした。<br>1　校旗、校歌の制定。<br>2　附属小学校90年史の刊行。<br>3　在職記念碑の設立。 |
| 昭和47年１月 | 教育工学室完工。閉回路テレビを設置した。 |
| 昭和51年10月 | 附属小学校創立100周年記念式典を挙行し、次の記念事業をした。<br>1　記念誌「附小百年の歩み」の刊行。<br>2　現旧職員在職記念造園。<br>3　カラー放送設備一式完備。 |
| 昭和55年３月 | 体育器具倉庫を解体し新設した。 |
| 昭和56年４月 | 閉回路テレビをカラー化した。アナライザーを更新した。 |
| 昭和58年４月 | 文部省開発研究指定により、環境科（第1学年及び第2学年の社会科・理科を廃止）を新設した。 |
| 昭和61年３月 | 文部省研究開発終了により、環境科を廃止した。（第1学年及び第2学年の社会科・理科に戻す） |
| 〃　４月 | 文部省開発研究指定（幼小連携）を新たに受けた。 |
| 昭和62年２月 | 附属小学校創立110周年を記念し、次の事業をした。<br>1　記念誌「岡大附小百十年の歩み」の刊行。<br>2　記念音楽会の開催。 |
| 〃　４月 | 第1学年及び第2学年の社会科・理科を廃止し、生活科を新設した。 |
| 平成元年３月 | 文部省開発研究を終了した。 |
| 平成６年３月 | 全館水道取り替え工事が行われた。 |
| 〃　８月 | プールが完工した。 |
| 平成８年３月 | 附属小学校創立120周年を記念し、次の事業をした。<br>1　記念誌「百二十年のあゆみ」の刊行。<br>2　附属小学校発祥の地への記念碑の建立。<br>3　記念映画会の開催。 |
| 平成９年３月 | 給食室の改修工事が行われた。 |
| 平成10年３月 | 北門周辺囲障改修工事が行われた。 |
| 〃　７月 | 体育用砂場を施設新営した。 |
| 平成11年11月 | ソーラーシステムを設置した。 |
| 平成12年３月 | 校内PCネットワーク（高学年用）を整備した。 |
| 平成13年４月 | 文部科学省研究開発学校の指定（幼小連携）を4年間受けた。 |
| 平成18年10月 | 附属小学校創立130周年を記念し、次の事業をした。<br>1　記念誌「百三十年のあゆみ」の刊行。<br>2　創立百三十周年記念式典・記念音楽会の開催。<br>3　創立百三十周年を祝う会の開催。<br>4　学校図書館システムの改修。 |
| 平成20年３月 | 思い出の校舎とお別れする会、校舎さよならオープンスクールをした。 |
| 〃　３月 | 新校舎が完工した。 |
| 〃　６月 | 新校舎落成式を挙行した。 |
| 平成21年３月 | 低学年複式組お別れ全校集会をした。 |
| 平成22年３月 | 複式学級お別れ記念式・中学年複式組お別れ全校集会をした。記念誌「複式教育」を刊行した。 |
| 平成23年１月 | 全校航空写真撮影。 |
| 平成26年10月 | 体育館竣工式を挙行した。 |
| 平成28年２月 | 校内無線LAN設備を整備した。 |
| 平成28年６月 | 創立百四十周年記念航空写真撮影。 |
| 平成28年10月 | 附属小学校創立140周年を記念し、次の事業をした。<br>1　記念誌「岡大附小百四十年の歩み」の刊行。<br>2　創立百四十周年記念式典・記念音楽会の開催。<br>3　児童用タブレット型端末19台をメディアルームに整備。 |
| 令和３年３月 | GIGAスクール構想による児童1人1台の端末を整備した。 |

門田校舎（明治44年～）


昭和27年頃の附小校門

鉄筋旧校舎（昭和39年～）

新校舎落成式（平成20年）

体育館竣工式（平成26年10月6日）

附属小の校章の移り変わり

男子部

女子部

今の校章

年間行事

# ぼっけえ楽しい附属小学校を作ろう!

かざぐるまわたし（6年生から1年生へ）

5年海の学校

**4月**
- 始業式
- 入学式
- 合同参観日
- 個人懇談
- 遠足
- 身体計測・検診

**5月**
- 合同参観日・PTA総会
- 5年海の学校
- 4年山の学校

4年山の学校

**6月**
- 家族参観日
- 体力テスト
- 修学旅行

水泳の授業

**7月**
- 個人懇談
- 終業式
- ブロック水泳記録会
- 岡山市水泳記録会

修学旅行

**8月**
- 始業式

附属学園運動会

**9月**
- 附属学園運動会

**10月**
- ブロック陸上記録会
- 6年個人懇談
- 開学記念日
- 合同音楽会
- オープンスクール
- 岡山市陸上記録会

**11月**
- 合同参観日

合同音楽会

**12月**
- 1～5年個人懇談
- 自主研究発表会
- 終業式

**1月**
- 始業式
- 新1年保護者会①

ブロック陸上記録会

**2月**
- 教育研究発表会

6年生ありがとう集会

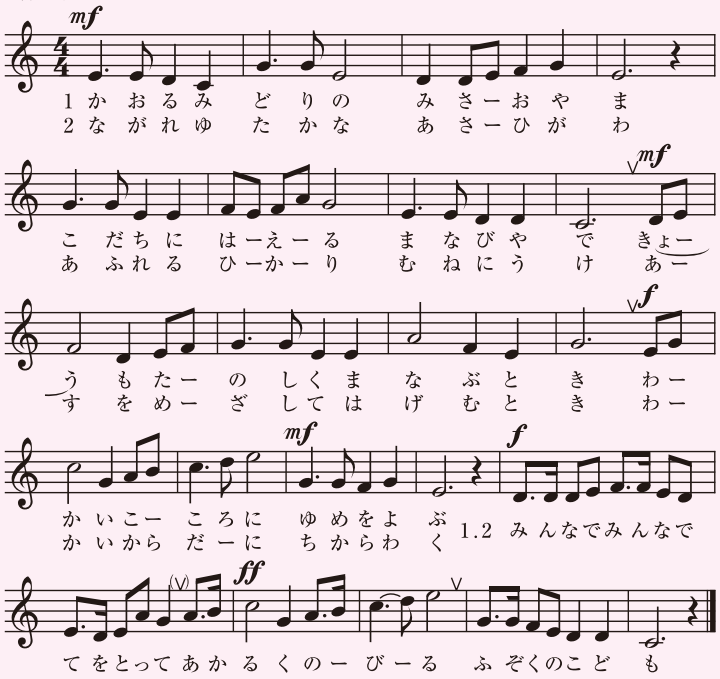
**3月**
- 6年生ありがとう集会
- 卒業式
- 修了式
- 新1年保護者会②

※本年度，実施していない行事もあります。

## 附属小学校　校歌

附属小学校教官　作詞
宮　原　禎　次　作曲

行進曲のはやさで




一、かおるみどりの　操山
木立ちにはえる　まなびやで
きょうも楽しく　学ぶとき
若い心に　夢をよぶ
みんなでみんなで　手をとって
明るくのびる　附属の子ども

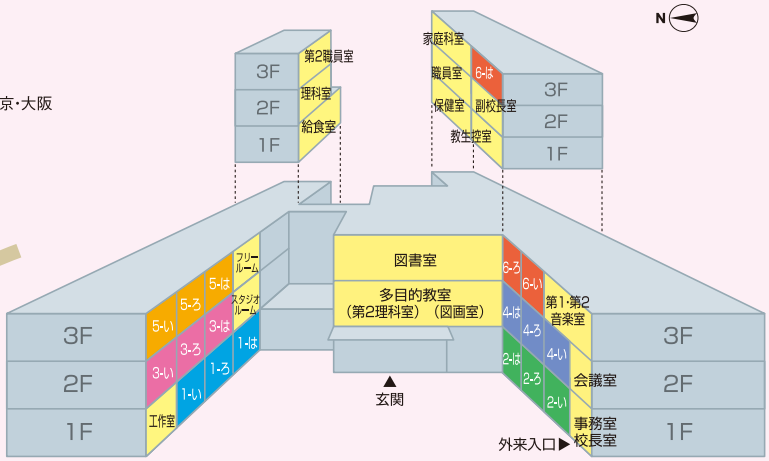
二、流れゆたかな　旭川
あふれる光　胸にうけ
あすをめざして　はげむとき
若いからだに　力わく
みんなでみんなで　手をとって
明るくのびる　附属の子ども

## 学校案内図

●電　　車…東山行にて乗車
東山終点下車
南へ徒歩5分

●タクシー…岡山駅前乗車
所要時間約10分

## 校舎配置図





# 岡山大学教育学部附属小学校

〒703-8281　岡山市中区東山二丁目13番80号
TEL 職員室（086）272-0511　事務室（086）272-0201
FAX（086）271-3455
URL　http://www.okayama-u.ac.jp/user/fusho/
E-mail　okafusho@okayama-u.ac.jp